

# 長野県議会 11 月定例会一般質問

「県内の小児医療の在り方について」「若年世代のがん対策支援」「政策決定や県民によるデータの利活用」について質問しました。

## 1 【県内の小児医療の在り方について】

県内の小児科医療機関数が減少しており、夜間等の救急受診に困るといった意見を聞く。夜間休日の救急受入れ体制の現状はどうか。

(健康福祉部長) 各地域の休日夜間急病センター等で初期対応がされる。患者の重症度に応じて小児二次救急医療機関や県立こども病院への搬送が行われる。

## 県立こども病院での付き添いの家族への支援はどうか。

(健康福祉部長) 県小児周産期医療連絡会において取組を共有し関係者等の意見も聞きながらあり方について研究する。

## 医療的ケア児の現状と学校看護師の配置状況や確保と人材育成はどうか。

(教育長) 今年度医療的ケア児は 51 校に 62 人おり、学校看護師は 97 人配置され、5 年前と比べると 2 倍近く増加している。市町村等からの相談に体制構築に関する助言や情報提供、医療的ケア児等支援センターや県立こども病院と連携した研修を実施している。

## 拒食症、引きこもり、虐待、ゲーム依存等の疾患の多様化に伴う「こころとからだの医療」へのニーズに対しての県の見解は。

(健康福祉部長) 県立こども病院が新しいニーズに対して県内小児医療の中心的な役割を引き続き果たしてほしい。

## 【長野県議会 2 月定例会の予定】

開会 2/14(水)、一般質問 2/22(木)~29(木)、各委員会 3/4(月)~8(金)、閉会 3/14(木)

※YouTube「長野県議会チャンネル」で視聴可能です。ぜひご覧ください。

<https://www.youtube.com/channel/UCjOgUhlve8wA9AoNiCWNWkg>

## 2 【若年世代のがん対策支援】

18 歳から 39 歳の若年世代のがん患者への在宅療養への支援制度が限定的だ。県として支援に関する見解はいかがか。

(健康福祉部長) 2020 年度には県内のがん患者のうち 15 歳から 39 歳の方は 40 人が亡くなっている。全国的な支援をもとめ、国に要望している。

## 数の少ない若年世代のがん経験者やがん患者が圏域を越えてつながりを持てる体制が必要と考えるがどうか。

(健康福祉部長) がん診療連携拠点病院等のがん相談支援センターにおいて、患者会と連携した相談支援や若年世代も含めた患者同士の交流等の取組の充実に努める。

## 3 【政策決定や県民によるデータの利活用】

### 統合型 GIS「信州くらしのマップ」の利用状況と課題は。

(企画振興部長) 年間 6 万 2000 件のアクセスがあり 8 割が防災や土地利用に関するもの。近年はアクセス数が横ばいであることが課題であり、来年度のシステム更新に合わせ、機能拡充等利便性と認知度の向上を図る。

### 令和 3 年度にリリースされた「信州防災アプリ」の活用状況と今後についていかがか。

(危機管理部長) 11 月末現在、33,649 件のダウンロードがあった。避難計画等に積極的に活用したとの声もあるが、機能拡充を求める声もあり、また若年層のダウンロード数



が少ないことも課題。アプリの改良、若年層を対象とした web 広告、出前講座やイベントでの PR に努める。  
地域公共交通政策へデータの利活用は効果的であると考え  
るがいかがか。

(交通政策局長) 県が路線バスへの導入を進めている地域連携 IC カードから利用実態のデータを取得する等して、最適な交通ネットワークの構築に役立てる。

## 観光データを活用した今後の観光誘客にどのように取り組んでいくか見解を伺う。

(観光部長) 携帯電話の基地局データを活用した観光客の動向調査を実施した。旅先の情報収集に 5 割以上の人が WEB サイトから、Z 世代は約 4 割が SNS から、行っており、県公式観光サイト「GO NAGANO」や SNS での情報発信を強化する。データによる観光客の動向を市町村、DMO とも共有し、効果的な誘客施策を進めてまいる。

## 政策決定におけるデータの利活用について、県としての今後の方針を伺う。

(企画振興部長) 職員向けにレベル別の研修や職員専用ポータルサイト開設等データ利活用のスキルアップに取り組んでいる。引き続きデータ利活用の一層の推進に努める。

【小林陽子プロフィール】長野県議会議員(1 期目)。安曇野市穂高在住。「安曇野を子どもたちが誇れるふるさとに」をテーマに田園風景と人の営みが息づく美しいまちづくりを目指す。2016 年に夫の実家のある安曇野市・穂高に U ターン、子育てをしながら野菜中心の家族営農にも取り組む。市総合計画審議員(公募)、市議(2 期)を経て 2023 年より現職。1971 年栃木県生まれ、津田塾大学国際関係学科卒業。趣味はフルート演奏。



五穀豊穰、無病息災を願う三九郎

## 【発行】 小林陽子後援会

事務所 安曇野市穂高 6073-19 番地(安曇野さんさんハウス内)

TEL/FAX 0263-55-7337 e-mail yoko@sunnydayazumino.com

Web <https://www.sunnydayazumino.com/kobayashiyoko.html>

◆Facebook 「小林ようこを応援しよう！」

◆YouTube 「安曇野さんさんニュース」

◆X 小林ようこ (@sunnydayazumino)



Facebook



Web ページ



YouTube



X